



# こんげつ 今月のおすすめ図書

としよ



3月1日号

\*紹介文は TRC MARC より引用



『うろおぼえ一家のおでかけ』 出口 かずみ // 作(理論社)

あひるの一家は、そろいもそろって、うろおぼえ。早起きして、新しくオープンするスーパーへ向かった一家は、わくわくしながら行列に並んでいたのですが、気づいたら豪華客船に乗っていて…。

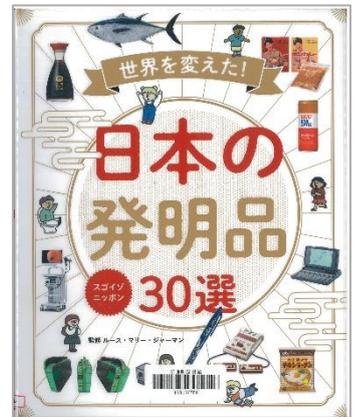
幼児(0~5歳)から

『世界を変えた!日本の発明品 30選』

ルース・マリー・ジャーマン // 監修 (Gakken)

レトルト食品、フリクションペン、点字ブロック…。身近にある、日本生まれの発明品 30 点をとりあげ、発明のきっかけや誕生までの苦労、進化の様子、特にスゴいところ、世界での活躍を紹介する。

小学校中学年から



『神絵師の基本テクニック』 高山 瑞穂 // 作 (あかね書房)

キャラデザインや構図など、ペンや筆で絵を描く「手描き」のための情報を集めた本。絵の学校で使われているテキストをもとに、絵の先生がわかりやすくポイントを伝授。絵師インタビューも掲載。コピーして使えるガイド線付き。

小学校高学年から

『こんにちは弱いロボット』

岡田 美智男 // 作, 早川 世詩男 // 絵 (偕成社)

ゴミを拾いたいけど拾えない、肝心な言葉を忘れちゃう…。そんなロボットが目前にいたらどうする? 人とロボット、人と人。居心地のいい関係って? ひとりでは何もできない「弱いロボット」といっしょに考えてみよう。

小学校高学年から

